

なまえ【 】

NI Eワークシート／小学校中学年～中学生

目標決めてさあ3学期 市内の292学校園で始業式



新学期を迎え、書き初めに取り組む児童＝垂水区上高丸1

神戸市内の公立小中学校や幼稚園など292校園で10日、3学期の始業式があった。新型コロナウイルス流行に伴う行動制限がない年越しを過ごし、久しぶりに登校した児童生徒は、友人や教諭らと新年のあいさつを交わし、書き初めに挑

戦するなどして新学期のスタートを切った。

垂水区の千代が丘小学校では、児童約280人が元気いっぱいに登校。始業式は、コロナ感染予防のためリモート形式で開かれた。

新学校長はモニター越しにあいさつ。この日早朝に西宮神社（西宮市）で3年ぶりにあった「福男選ひ」の話題に触れ「目標ややりたいことを心に決めて頑張りたい」と決意を述べ、張り抜けるような人になってほしい」と呼びかけた。

式後の書き初め会では、学年ごとに「初春の空」「希望の世界」など課題の言葉をしたためた。元日の朝の風景を表した文章を硬筆でつづった1年の山本詩乃さん(6)は「冬休みはスキー旅行が楽しかった。新学期は漢字と算数の勉強を頑張りたい」と笑顔で話した。

(末吉佳希)

①始業式で、校長先生からどんな話がありましたか。100字でまとめましょう

②冬休み、何が楽しかったですか

③3学期にがんばりたいことを書きましょう

④新年の抱負を漢字1字で表してみましよう。後ろに、大人の人が思う「2023年の1字」の記事をつけています。参考にしてください

願い受け止め良い年に

家内安全、商売繁盛、学業成就…。三が日、兵庫県内の社寺は、新年の抱負を神仏に託す初詣客でにぎわった。では、さまざまな願いを受けた当の社寺側は、どのような1年を望んでいるのか。県内各地の人気スポットに、漢字1字に思いを込めて2023年の展望を語ってもらった。

咲 南あわじ市の諭鶴羽神社は、拜殿に掲げる四字熟語「恵風花咲」から選んだ。諭鶴羽山から吹く恵みの風が野や山に花を咲かせるよ

県内の社寺に聞きました 今年の展望1字で言うと…

うに、人の心にも花が咲いてほしい—という意味だ。

奥本憲治宮司が願いを届けたいのは、コロナ禍やウクライナ情勢による物価高などで苦しむ人たち。「力強い自然のメッセージを感じ取ってもらえたら」

甦 中止が続く祭事や催しが甦るように。ウクライナ情勢などで暗くなった人の気持ちも明るく甦るように。柏原八幡宮(丹波市)の千種正裕宮司が願う。

国重要文化財の本殿は、改修工事が8月にも完了し、文字通り甦る予定。「閉塞した機運を払拭し、希望を持てる曇りのない1年に」と話す。

動 コロナ前は、三が日で約35万人が訪れていたという姫路市の播磨国総社。大恵貴之権禰宣は「人が動き、生活が動き、経済が動く年に」との思いを託した。

生 「生かせいのち」。弘法大師の教えを引用したのは、真言三寶宗の大本山、清荒神清澄寺(宝塚市)だ。

森藤晃正執行長は、ウクライナ情勢やコロナ禍で、子どもやお年寄りら弱い立場の人たちが特に影響を受けていると指摘。「先が見えにくい社会だからこそ、一人一人が生きる大切さを考えてほしい」と願う。

祈 「神主としてできるのは、世界の平和や皆さんの幸せを祈ることくらい」。出石神社(豊岡市)の長尾家典宮司は、日々の勤めである祈りそのものを選んだ。

神職の役割を、神様と人との間をつなぐことと位置付ける。「祈ったところで、力を及ぼさないかもしれない。それでも、思いが届くものと信じ、繰り返し祈ることが大切だと思う」

(小川 晶)

参拝客に縁起物を手渡す巫女(みこ)＝1日午後、神戸市中央区下山手通1、生田神社(撮影・鈴木雅之)



| | | |
|---------------------|----------|-------------------------------|
| 2023年の社寺が選んだ1字と思いたい | 咲 | 「人の心に花が咲いてほしい」 南あわじ市・諭鶴羽神社 |
| | 甦 | 「人の気持ちが明るく甦って」 丹波市・柏原八幡宮 |
| | 動 | 「人、生活、経済が動くように」 姫路市・播磨国総社 |
| | 生 | 「生きる大切さを考えて」 宝塚市・清荒神清澄寺 |
| | 祈 | 「思いが届くと信じて祈る」 豊岡市・出石神社 |

兵庫関連の経営者が選ぶ「新年の1文字」五十音順・敬称略

| | | | |
|-------|-----------------|----------|---------------------------|
| 浅野 薫 | シスメックス取締役専務執行役員 | 躍 | 飛躍に向けた起点の年。川崎会頭と合わせて躍動になる |
| 池田 浩 | 三ツ星ベルト社長 | 革 | 昨年の資本政策変更につき、会社の体質を変革する |
| 伊藤紀美子 | 田嶋社長 | 繋 | 街の未来に向けて動く人やグループを仲介できる存在に |
| 岩山利久 | 生活協同組合コープこうべ組合長 | 変 | 宅配を事業の柱として磨き、多様な人が働く組織にする |
| 上西誠人 | ニチジョー社長 | 昇 | コロナ禍で社会に残る閉塞感を打破し、上昇する1年に |
| 小田俱義 | イズム社長 | 熱 | 業績の回復に向けて情熱を持って取り組む |
| 尾山 基 | アシックス会長 | 応 | 乱高下する経済情勢に、機敏に対応する力が求められる |
| 川崎博也 | 神戸商工会議所会頭 | 動 | 神戸空港国際化に向けた助走の年。大いに行動したい |
| 木下 学 | ホテルニューアワジ社長 | 磨 | 業界の好機を前に、地域の観光資源や施設をさらに磨く |
| 国弘正治 | JR西日本兵庫支社長 | 動 | コロナ禍から回復し人々が移動して社会が活気づく年に |
| 國井総一郎 | ノーリツ会長 | 走 | 走りながら考え、決断し、修正するスピード感が大事 |
| 高田 厚 | 神戸土地建物社長 | 発 | 地域や企業が変わる姿の発信力が神戸、兵庫の課題 |
| 高田誠司 | 協和商事社長 | 変 | 社会の変容を前向きにとらえ経営の変革を進める年に |
| 中内 仁 | 神戸ポートピアホテル社長 | 進 | コロナ禍を乗り越えて、前に進む1年に |
| 服部博明 | みなと銀行会長 | 躍 | 2030年を目指して地域の課題を次々に解決していく |
| 古塚孝志 | ロック・フィールド社長 | 食 | 食べることは人にとって生きる活力。食で元気にしたい |
| 溝本俊哉 | 和田興産社長 | 本 | 基本に忠実に、本物の商品づくりに本気で取り組む |
| 吉井満隆 | バンドー化学会長 | 前 | コロナ禍からの回復が遅れ気味の経済を着実に一歩前へ |